

クワガタの標本を作ってみよう！

8月3日(土) 13:00~14:30 ★ 参加人数 子ども18名、大人16名



1. お話し

講師 ビオトップ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・ 昆虫採集する時の注意点
- ・ 虫の捕り方：採集の方法と道具の紹介
- ・ 採りたい昆虫の生態について
- ・ 美麗種（見た目が綺麗な昆虫）と絶滅危惧種、外来種について
- ・ 採った昆虫の名前の調べ方について
- ・ 採った昆虫の保存方法について

3. 参加者の声

- ・ 色々な虫取り網があるのが面白かった。特に、タマムシを捕まえる長い網にはビックリした。
- ・ クワガタの体は硬く昆虫針を刺すのに苦労したが、タマムシは柔らかかった。
- ・ 虫好きな子供のとってきた虫を標本にしたいとずっと思っていたので、今回作り方を知ることができて良かった。
- ・ 乾燥標本を家でも作ってみたいと思った。今回講座に参加して知らなかったことを知ったり、標本の作り方を知ったりすることで、家にある沢山の虫たちを綺麗に標本にしてあげたら良いと思った。
- ・ 標本の左右の脚を左右対称にするのが難しかった。



2. 体験「乾燥標本の作製」

【標本にする理由】

- ・ その時、その場所にこの昆虫が生息していた**証拠**になる。
- ・ 沢山並べると、それぞれの違い（変異）がわかる。

【標本作製：ノコギリクワガタとカナブン類】

- ① 硬い翅の右側に昆虫針を刺す。
- ② 展足台に昆虫針とコウチュウを刺す。
- ③ 手足をもち、針で動かないように留める。

